

世界の難民問題を考えてみませんか? Yahoo!ボランティアでコーナー開設

YAHOO! ボランティア
JAPAN

ヤフー 株式会社

「明日から出来ることは募金ぐらいです。後はココ^(※)やブログで『伝える』くらいです。(中略)考え方は違ってもそれぞれの考えを投稿して自分の意見を述べてくれるだけでも自分は解決にわずかでも近づいていると思いました」

2007年6月12日から約2ヶ月にわたり、Yahoo!ボランティアで「世界の難民問題を考えてみませんか?」コーナーを開設していただいた。6月20日「世界難民の日」イベントの告知やUNHCR・難民に関する特集記事、また、UNHCR駐日事務所スペシャルサポーターである菊川怜さんが難民に関する質問を投げかけ、ユーザーが

それに回答する、ユーザー参加型のYahoo!知恵袋など、豊富なコンテンツが話題となった。先述のコメントは、「明日から、もしくは今日から、あなたが難民のためにできること、したいことは何ですか?」という菊川怜さんの問いかけに対してベストアンサーに選ばれた回答である。期間中の閲覧数が19万件、回答数は1000件に及ぶなど、Yahoo!知恵袋としても驚きの注目を集めた。

Yahoo! JAPANという巨大なメディアを通じて、広く難民問題を知ってもらう。ボーダーレスなインターネットの世界で、たくさんのユーザーがつなが



Yahoo!ボランティアで開設された「世界の難民問題を考えてみませんか?」コーナー

り合い、知恵を出し、難民問題を考える。現実にボーダー（国境）によって苦しんでいる難民のために、今回の企画は、インターネット・メディア企業が果たす大きな意義ある一歩となった。

(※) Yahoo!知恵袋

関連情報：
<http://volunteer.yahoo.co.jp/>
([「日本UNHCR協会」で検索])

『約束の旅路』 映画が世界を変えるブログ募金キャンペーン

CinemaCafe.net



『約束の旅路』ブログ募金 © cinemacafe.net

株式会社 カフェグルーヴ

「自分の力で世界をポジティブに変えられたら」「自分のブログへの書き込みが、何かの手助けになったら」という一人ひとりの気持ちが、映画を観る人を増やし、その感動が世界を少しでも平和に近付ける一歩につながってほしい—このような願いから、映画配給元である株式会社カフェ

グルーヴは、映画『約束の旅路』を通じて、ブログ募金キャンペーンを実施した。これは、『約束の旅路』を観た感想を自分のブログに書き込むと、そのエントリー1つに対して、株式会社カフェグルーヴが、UNHCRに50円の寄附を行うという仕組み。日本で初の試みとして開始されて以来、キャンペーンは話題を呼んで着実な広がりを見せ、2007年1月23日～6月1日の間に、ブログへのエントリー数は井戸1本に相当する1793件に達した。募金は、アフリカの難民に「いのちの水」を届けるための水プロジェクトに活用される。DVD発売を記念して、2007年10月24日よりキャンペーン第2弾を実施。

関連情報：
<http://blog.cinemacafe.net/yakusoku/>

難民キャンプの バイオリニスト

日本UNHCR協会評議員・
バイオリニスト

川井郁子さん

この雑誌が発行される頃には、新たな体験をした川井郁子さんが誕生しているはずである。日本UNHCR協会評議員になった川井さんは、先ず現場に行くことを求めた。音楽を通して難民と交流したい。その気持ちが、2007年11月、彼女とバイオリンをタイの難民キャンプに運んでいく。川井さんにしかできない難民支援は今始まったばかりだ。



『川井郁子Mother Hand基金』からのご寄附を、赤野間征盛日本UNHCR協会理事長にご贈呈いただきました。©日本UNHCR協会